

〔国際会議〕

申 請 者	東北大学 電気通信研究所 教授 北村 喜文	2025005
研 究 集 会 名	Asia Pacific HCI Development Workshop	
開 催 期 間	平成 25 年 2 月 2 日～2 月 4 日	
開 催 場 所	東北大学 電気通信研究所	
申請者の役割	日本代表（主催者）	

概 要：

2011 年 3 月以来，アジア太平洋地域の各国の代表者が会合を重ね，この地域で Human-Computer Interaction (HCI) 分野の新しい学会を作ろうという活動が進められ，少しずつ構想を具体化してきました。この地域の国々の間の格差やさまざまなユニークな特徴を理解した上で，相互理解と協力を通して教育や研究レベルの活性化と底上げ，さらにこの地域らしい新産業創出の流れを作り出すことによって，人々の生活の質（QOL）を向上させたい。そのために，これを理念とするような新しい学術団体（学会）を設立する必要があるという結論の上に議論が進められてきました。またこの学会は，主に北米を基盤とする ACM や IEEE，そして主に欧州を基盤とする IFIP などの既存の国際的な学術団体とは協力はするものの，独立性を保った形で設立・運営するという方針で準備が進められてきました。

今回，新学会設立に向けた具体的な手順を話し合うためのワークショップを，域内各国の代表者とともに，2013 年 2 月 2 日～4 日に東北大学電気通信研究所で開催しました。第 7 回目となる今回は，インド，中国，韓国，台湾，シンガポール，ニュージーランド，そして日本の計 7 か国から 13 人の代表者が集まりました。そして，2013 年度中を目標に新しい学会を設立することを決め，そのための役割分担とスケジュールを作成しました。また，今，せっかく新しく学会を立ち上げるのであれば，HCI 研究の特徴や現状の問題点を踏まえてこの分野を大きく飛躍・発展させる新しいチャレンジができるような機能を持たせるべきだとして，新学会の組織や役割などについても議論を行いました。